

## 観測施設情報

施設名	国立環境研究所 地球環境研究センター 富士北麓フラックス観測サイト	
施設写真	 <p>(a) (b) (c)</p>	
施設情報	所属先	国立環境研究所 地球環境研究センター
	施設所在地	〒403-0005 山梨県富士吉田市上吉田字河原 (TEL/FAX) 0555-25-6165(無人)
	問い合わせ先	029-850-2517(国立環境研究所 地球環境研究センター)
	URL	<a href="http://db.cger.nies.go.jp/gem/warm/flux/fuji.html">http://db.cger.nies.go.jp/gem/warm/flux/fuji.html</a>
施設概要	<p>富士山の麓にあるカラマツ人工林(落葉針葉樹)内に 2005 年に設置され、渦相関法による二酸化炭素のフラックス計測や、気象観測、土壌呼吸量の観測、森林植物の生理機能の調査、森林生態系のバイオマス・生理機能のリモートセンシング観測などを 2006 年以降、連続的に行っています。このサイトは、アジア陸域における熱・水・二酸化炭素フラックス観測ネットワークである AsiaFlux の基幹観測拠点です。また、日本長期生態学研究(JaLTER:Japan Long-Term Ecological Research)の準サイトとしての役割を担っているほか、陸上植生のフェノロジー(生物季節)モニタリング(PEN:Phenological Eyes Network)に必要な観測測器を設置し、観測データを供給しています。さらに、今後打ち上げ予定の気候変動観測衛星(JAXA; GCOM-C)による放射や植生観測のための地上における検証サイトの一つに選定され、高精度の観測データの収集を行っています。</p>	
施設・測器	観測塔(32m)(写真 a)、植物調査用仮設足場(写真 b)、林内微気象観測装置、土壌呼吸量測定用チャンバー(写真 b 右下)、放射観測装置(写真 c)、計測室等	
観測項目	一般気象、CO <sub>2</sub> ・水蒸気・熱収支、土壌環境(土壌呼吸、地温、土壌水分量)、バイオマス、分光反射特性等	
観測データ	<p>・フラックス、気象、分光放射量、植生指標データは国立環境研究所地球環境研究センターのホームページ上で入手できます。 (<a href="http://db.cger.nies.go.jp/portal/data/index">http://db.cger.nies.go.jp/portal/data/index</a>)(注)</p> <p>・カラマツのフェノロジーの変化をとらえた画像も公開されています。 (<a href="http://db.cger.nies.go.jp/gem/warm/flux/remo.html">http://db.cger.nies.go.jp/gem/warm/flux/remo.html</a>)(注)</p> <p>上記データを閲覧・利用したい場合にはホームページ上の連絡先にご連絡下さい。</p> <p>・PENによる植生フェノロジーの画像データはPENのホームページ上で公開されています。データを閲覧・利用したい場合にはPENデータ管理者にご連絡下さい。( <a href="http://pen.agbi.tsukuba.ac.jp/">http://pen.agbi.tsukuba.ac.jp/</a> )</p>	
共同利用	サイト内への観測測器の設置等、外部利用は受け付けています。施設利用希望者は、所内担当者までご連絡下さい(上記「施設情報」URL 参照)。	

(注) ページが閲覧できない場合には、上記「施設情報」内の URL をご参照下さい。 更新日:2015年7月10日

